昭和50年

私の三つの目標

の魂百まで」の言葉のとおり、子の成長と共にくる家庭教育の難しさにしみじみ考えさせられます。明るい家庭をと祖父母が私たちに気を配りながらも、その子のもつ気弱さな態度をどうすることも出来ず、ただ見ていた私たち。これからは強い男の子に十分の一でも家庭の中から作り出したいと思う

②家計簿…毎年、毎年三日ぼうずの家計簿ですが、今年こそ最後まで頑張り続けたい。

③台所の改善…地面の上の台所、今年こそ設計どうに改善し、使い易い台所にしたい。

小川台　須合　秀治　農業

①旅行…沖縄の海洋博覧会にどうしても行ってみたい。

②貯金…住宅の改造資金として一〇〇万円。

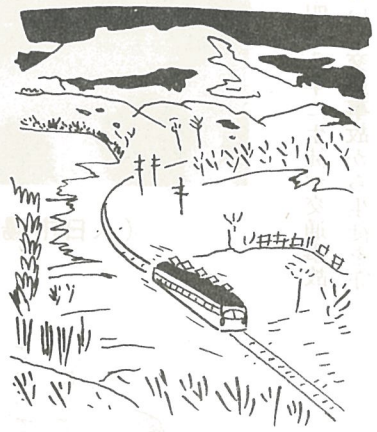
③クラブ活動…親にもっと理解してもらえるように、女性クラブ員を多く勧誘すること。

橋場　浅野　達子　学生

①勉学…高校入試合格。

②交友…新しい世界、高校生活の中で、今までの友と、より一層交流を深め、また、新しい友もたくさん作り、その人たちとのふれあいを大切にしたい。

③要望…町には一般の人が楽しめるようなスポーツ施設が少ないと思う。卓球場、テニスコートなどいつでも汗を流せるような施設を増設してほしい。



私の夢は旅行？

カットヤヨイ

篠本　宇井　久雄　農業

①農業経営の安定…農政の定まらない今日、農家は何を柱にして生きればいいのかわかりませんが、耕地の高度利用や請負耕作など経営規模の拡大を計り、安定した農業経営にして行きたい。現在、世界的な食糧難と言われているので今後、農業も少しは良くなるよう期待しながら、農業のプラスアルファーを探して行く。

②健康…我が家は三人家族なので健康を考えます。誰かがケガや病気をすれば経営や家の中に響きます。家族が丈夫で働けるよう注意

③結婚…畑や水田が私の職場であるので、なかなか女性と接する機会に恵まれません。二十五才で良き伴侶を得ることが理想でしたので、実現したい。

橋場　及川　光子　主婦

①日記…過去十数年、家計簿の片隅に主な事は、メモしてきたものの、ただの記録にすぎないので、一日の反省として日記をつける。

②運動…子供たちと一緒に、なわ飛び、バトミントンをする。

③家族旅行…毎年一泊旅行には行っていましたが、子供たちの夏休みを利用して飛騨高山、黒部へ足を伸ばしてみたい。

辻　実川　和彦　農協職員

①職場…年初計画立案とその実施

②仲間作り…青年クラブ、その他の行事に積極的に参加し、同年代の仲間作りをする。

③嫁…嫁にしたい候補者の選定。

（私の広報に対する要望）

広報を見て知人が載っているとより一層、みじかな広報として感じる。町の行事などの掲載も大切だが、町民の投稿を載せる事により、より一層のみじかな広報としてほしい。

芝崎　岩沢　初枝　農業

①二十才…責任ある立場で、常に実社会に目を向け、一歩一歩人生の階段を確実に踏みしめたい。

②農業の機械化…生活の向上と所得倍増に焦点をおきたい。

③旅行…北海道旅行を有意義にしたい。

入　行木　栄一　農業

①農業計画…今まで何んの計画もなく、親の言うようにやってきた農業を、自分自身で一年の計画を立てて、実行していく。

②車の購入…物価高の今日であるが、目標があればこそ、充実した人生を送ることが出来るので、昭和五十年という区切りのよい年に向って前進したい。

橋場　依知川　智子　主婦

①一日…家事、洗たく、会社の仕事など毎日が忙しい。しかし、この忙しい毎日を大切にしたい。

②つながり…何をするにも、またいつだって人様のお世話にならないことはない。日頃のおつき合いを大事にし、人間関係はゆとりを持って大切にして行きたい。

③子供たち…基本的な生活習慣を身につけさせるためには、大人自身が率先して〝しむける〟こと。

尾垂　伊藤　茂徳　理容業

嫁…私は一人で理容店を経営し、早や一年が過ぎようとしています家事、洗たくなど一切一人でまかなっています。仕事が終って広い部屋にポツンと明りがともるわびしさ、これをなくすためにも、今年は是非、嫁さんをと期待します

二又　越川　貢　無職

①郷土歴史の研究…昭和五十年、輝かしき新年を迎え、不動なる精神を更に強め、郷土史の研究にまい進する一人であります。思うが我が郷土は古くは、下総国狭布佐の一角でした。このように郷土史のいわれはどのようなものであったかなどを、深く研究したいので願わくば、町民の皆様がたのご協力を賜り、そして著書にしたいと思う。